

令和8年2月8日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙

選挙公報

滋賀県第1区
滋賀県選挙管理委員会

かわい昭成は取り組みます

未来への責任

1.もっと手取りを増やす

- ①社会保険料の軽減
 - ・中低所得者の社会保険料負担を軽減する新たな政策
 - ・中小企業の負担を後押しする事業主負担の軽減策
- ②電気代の引き下げ
 - ・再エネ賦課金の徵収停止、将来的な廃止
- ③所得制限の完全撤廃
 - ・障害児福祉や子育て支援などに係る所得制限撤廃

2.自分の国は自分で守る

- ①主権を守りぬく
- ②国際情勢への対応を強化
- ③総合的な経済安全保障の強化
 - ・食料安全保障の実現
- ④災害対応を強化
- 3.人づくりこそ、国づくり
 - ①就職氷河期世代支援
 - ②若者支援
 - ③子育て世代支援
 - ・子育て・教育・科学技術予算を倍増
- 4.正直な政治をつらぬく
 - ①抜本的な選挙制度改革
 - ②政治資金抜本改革
 - ・企業団体献金の受け手規制
 - ③令和の政治改革を断行

まじめに生きれば実を結ぶ

生活者・働く人の立場で
日本の未来を考え行動します

多くの人が「支援」がないと暮らすことができる社会は
めざすところではありません
負けない賃上げ、給料の上昇が必要です
今までの延長線上に答えはありません
「新しい答え」をつくる
これからも課題解決に向けて政策提言に取り組んでまいります
次世代に負担を残さないように選択肢の多い社会となるように
新しいしくみづくりに挑戦し続けます

皆さんのがんばりを創っていきましょう

かわい昭成

一
例
で
す

滋賀県議会での取り組み (2019年~2026年)

- ・子ども医療費助成の拡充を提案し続け、高校生までの医療費助成の拡充につなげました。
- ・滋賀県で産業振興に向け実証実験の推進に対する補助の拡充を実現しました。
- ・介護、保育などの福祉職の賃上げのための環境を整えました。
- ・通学路の安全対策を行いました。歩道整備や制限速度の変更、信号のタイミングの最適化などを実施しました。
- ・「カスタマーハラスマント」について議会一般質問で初めて取り上げ、県の対策が前進しました。



かわいの目指す3つの視点

1 ひと	子どもが健やかに育つ・育てられる環境の整備 こころ・からだ・あたま生きる力と基礎学力を身につける教育の推進 健康でいつまでも生涯スポーツの推進と医療・介護など福祉施策の充実
2 しくみ	働くことを軸とした社会を安定した雇用環境の確保と各種産業の活性化 すべての人に居場所と出番 多様性を尊重した協働社会の構築
3 まち	地域のことは地域で決める 情報公開と住民主体の地域自治の推進 守り伝える滋賀の豊かな自然と文化・歴史遺産の保全と産業や観光への活用 つくるからつかうまでを考える新しいエネルギー社会の構築 安全・機能的・コンパクト 将来を見据えたまちづくりの推進

大津市議会での取り組み (2011年~2018年)

- ・3か所のごみ焼却施設を2か所にて再整備、ごみ焼却の廃熱を利用した発電の導入などを提案し実現しています。
- ・子ども医療費助成の拡充、当時小3までの医療費助成を小6までになどなど、その他にも皆さんのがんばりをいただきながら政策提案を行ってきました。詳しくはかわい昭成のホームページなどをご覧ください。

生年月日 1973年7月22日 趣味 読書 バレーボール
住所 大津市国分1丁目 好きな言葉 千里の道も一歩から
家族構成 妻、長男、長女 好きな食べ物 カレーライス

略歴
1997年 早稲田大学 卒業
1999年 早稲田大学大学院 修了
1999年~2018年 東レ株式会社 社員
2011年~2018年 大津市議会議員(2期)
2019年~2026年 滋賀県議会議員(2期)

現在
国民民主党滋賀県総支部連合会 代表
大津市消防団晴嵐分団 部長
滋賀県インディア協会 会長
滋賀県トライアスロン協会 副会長



かわい昭成

国民民主党
公認
連合滋賀
推薦

SAITO ALEX

停滞から成長へ 日本を動かす。

物価高を止める 社会保険料を下げる

教育・科学研究予算の拡充 外交・防衛力の強化

政権与党として改革・政策を実現し、生活に変化の実感を届けます。

01 物価高対策・経済対策

02 防衛力の抜本強化と 外交・インテリジェンス能力の強化

03 教育・子育て及び 科学技術研究への投資

04 滋賀・日本の防災・ インフラ整備の推進と環境の保護

05 国会議員の定数削減と 企業団体献金禁止などの政治改革

06 外国人の移入国管理強化と土地取得の規制強化

07 副首都の整備による経済成長の実現と 国家の危機管理体制の強化

08 時代の変化に即した憲法改正議論の推進

日本維新の会

30年近くにわたって続いた自公連立が終わり、日本の政治が新たなステージに入りました。

再び停滞の時代の政治に戻るのか、それとも、変化を恐れず新しい政治を進めるのか。

私、斎藤アレックスと日本維新の会は、

新しい政権与党として、掲げた公約を必ず実現して、日本を前に動かします。

衆議院議員2期 日本維新の会 政調会長

斎藤アレックス プロフィール

【略歴】1985年スペインでスペイン人の父と日本人の母の間に生まれる。大阪で育ち小中高と通ったち同志社大学を卒業。新卒で証券会社に入社しM&A(企業の買収合併)業務に従事したのち、政治の世界に入る。

【政治活動歴】

- 2016年 米国議会下院議員事務所勤務
- 2017年 松下政経塾卒塾(34期)
- 2017年~2018年 衆議院議員前原誠司秘書
- 2021年~衆議院議員(2期)
- 2025年~日本維新の会 政務調査会長



アレックス
斎藤
40歳

投票日は2月8日(日)です。

※期日前投票・不在者投票の投票期間は、1月28日(水)
(公示日の翌日)から2月7日(土)
(選挙期日の前日)までです。

(投票方法)

- 小選挙区選出議員選挙では候補者名
- 比例代表選出議員選挙では政党名

をそれぞれの投票用紙に書いて投票してください。

